

品川区教育委員会会議記録

平成 28 年 第 1 回 定例会

場 所 教育委員室
期 日 平成 28 年 1 月 12 日
開 会 午後 3 時 30 分
閉 会 午後 5 時 28 分

出席委員	委員 長 委員長職務代理者 委 員 委 員 教 育 長	菅谷 正美 鈴木 敏夫 市川 信之助 富尾 則子 中島 豊
欠席委員		

出席職員	教 育 次 長 庶 務 課 長 学 務 課 長 指 導 課 長 教育総合支援センター長 品川図書館長	本城 善之 品川 義輝 野呂 瀨 久 渋谷 正宏 村尾 勝利 木村 浩一
------	---	---

<p>議事運営 および 委員長、教育 長報告事項等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 署名委員に鈴木委員、市川委員を指名。 ・ 日程第1 第8号議案および第9号議案「都費教職員の任免等に関する内申について（勸奨退職・普通退職）」、日程第1 第10号議案「区固有教員の休職について」、日程第1 第11号議案「幼稚園教育職員の任免等について（採用）」、日程第3 報告事項3「平成28年度在外教育施設派遣教員の研修の発令について」、日程第3 報告事項4「都費教職員の任免等に関する内申について（休職）」は品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。
---	--

<p>件名</p>	<p>日程第1 第1号議案 品川区立学校の学校医、学校歯科医および学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(学務課長) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員A) ・ 資料の概要には、学校薬剤師の公務災害補償に関する記載がないが、改正は行われていないのか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(学務課長) ・ 資料の概要には、主な改正内容を例示しており、全ての改正内容を記載してはいない。学校薬剤師の公務災害補償についても改正は行われている。</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>議事結果</p>	<p>原案可決</p>

<p>件名</p>	<p>日程第1</p> <p>第2号議案 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p> <p>第3号議案 学校教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき一括して説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>事務局説明</p>	<p>特になし</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>議事結果</p>	<p>原案可決</p>

<p>件名</p>	<p>日程第1</p> <p>第4号議案 幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p> <p>第5号議案 学校教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p> <p>第6号議案 学校教育職員の給与等に関する特別措置に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p> <p>第7号議案 学校教育職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の立案請求について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 資料に基づき一括して説明
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員C)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公務員法の改正に伴う規定の整備とのことだが、条例の内容に変更はないのか。
<p>事務局説明</p>	<p>(指導課長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公務員法が改正され条文がずれたことにより、その条文を引用している本区の条例も改正する必要があった。今回の改正は、条文のずれを改正するものであるため、4つの条例とも内容に変更ない。
<p>委員意見要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>議事結果</p>	<p>原案可決</p>

<p>件名</p>	<p>日程第1</p> <p>第8号議案 都費教職員の任免等に関する内申について（勸奨退職）</p> <p>第9号議案 都費教職員の任免等に関する内申について（普通退職）</p>
<p>担当課説明等</p>	
<p>委員質疑要旨</p>	
<p>事務局説明</p>	
<p>委員意見要旨</p>	
<p>議事結果</p>	<p>品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。</p>

件名	日程第1 第10号議案 区固有教員の休職について
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

件名	日程第1 第11号議案 幼稚園教育職員の任免等について（採用）
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

<p>件名</p>	<p>日程第2 協議事項 教育委員会事務事業の点検および評価について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(庶務課長) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員D) ・ 「就学相談」について、近年就学相談件数が増加傾向にあり、相談体制などに課題が出てきているが、具体的な対策は検討しているのか。また、適応指導教室は全ての児童・生徒を受け入れられない状況であるが、対策はあるのか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(教育総合支援センター長) ・ 「就学相談」について、今年度は、すでに相談件数が200件を超えている。保護者が抵抗なく就学相談を受けられていることは良い傾向であり、それぞれの子どもに適した就学先を見つげられている状況である。しかし、近年就学相談件数が増加傾向にある中で、就学相談員や学校現場は限られた人員や時間の中で対応しなければならないため、対応方法には課題がある。ウイスク検査の方法の改善、また、就学相談時期の前倒し等により、就学相談を希望される全ての保護者が必ず相談できる体制を検討している。また、不登校児童・生徒の受け入れ態勢については、適応指導教室の定員を超える入室希望がある状況を踏まえて、様々な対策を検討している。</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>(委員C) ・ 「いじめ防止等対策」について、区では、いじめ防止対策の組織HEARTSを設置したり、いじめ防止対策推進条例の制定を目指したりと、様々ないじめ防止対策に力を入れている。児童・生徒、教職員、保護者、地域関係者、教育委員会等、子どもの教育に携わる一人ひとりがいじめ防止に対する意識を高めることで、いじめ根絶に繋がると考えているため、広く啓発していける取り組みを検討する必要がある。</p> <p>(委員B) ・ 「いじめ防止等対策」について、条例が制定されることによって、これまで以上にいじめ防止対策の推進を図っていきたいと考えたとともに、従来までの取り組みを検証しながら、より効果的な方法を検討する必要がある。</p> <p>(委員A) ・ 「学力定着度調査」について、区では、調査対象学年を変えながら実施してきた。調査結果を教員の指導力向上に役立てられている点は良いが、調査問題を児童・生徒に公表していない点は課題である。基礎だけでなく幅広い能力を検証できるような調査問題の作成、実施方法について見直しを図っていく必要がある。</p> <p>(委員B) ・ 「学力定着度調査」について、国や都も同様であるが、区が調査を実施する目的は、順位付けではなく現在の子どもたちの具体的な状況を把握し、それを教員の指導力向上に役立てることである。しかし、区が実施する調査は、4年生、7年生を対象としており、経年変化を見ていくことが難しい。民間の調査であるCRT等の導入で、幅広い学年、豊富な調査結果を参考にしながら実施していくことも1つの手であると考えます。</p>

	<p>(委員E)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「子ども地域活動支援」について、事業開始から1年が経過し、地域によっては定着してきている様子も伺える。しかし、対象学年が限定されており記念品を受け取れない児童が出てきていることや、居住地以外の児童が参加した場合の対応に課題がある。記念品も再検討する必要があるとの声も聞くため、事業を充実させるための改善が必要である。 <p>(委員A)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学校評価」について、平成14年度の導入から10年以上が経過し、導入前と比較して学校の改善が図られている。しかし、評価委員の固定化・形骸化により新たな視点からの評価がしにくいという課題がある。学校教育の内容を充実させ、その改善を継続的に行うためには、保護者や地域等から評価を受け、また、意見を反映させる仕組みは欠かせない。学平成28年度に品川版コミュニティスクールを導入することは、校評価制度を大幅に変えていく1つのきっかけとなると考える。学校現場が実施しやすい手法また、地域を巻き込んだ評価を実施していけるよう、制度の改善が必要である。 <p>(委員D)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「就学相談」について、近年就学相談件数が増加傾向にあり、限られた人員で対応しなければならないことが課題である。受け入れ態勢や方法の見直しについて検討が必要である。 <p>(委員B)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「オリンピック・パラリンピック教育推進事業」について、来年度以降、区内全ての公立学校がオリンピック・パラリンピック推進校に指定される。オリンピック・パラリンピック教育を推進するためには、区内で開催される3競技について区が積極的に体験授業などを開催し、競技の理解を深める取り組みが必要である。 「校庭整備」について、表層補修や舗装改修を計画的に実施し、児童・生徒の教育環境の改善を図っている。今後は、オリンピック・パラリンピック東京開催に向けて、区内で開催されるブラインドサッカーやホッケーなど、芝のグラウンドを使用する競技への関心が高まることから、校庭の人工芝生化について計画的に検討していく必要がある。
議事結果	了承

<p>件名</p>	<p>日程第3 報告事項1 平成28年度新入学の学校選択希望理由調査結果について</p>
<p>担当課説明等</p>	<p>(学務課長) ・ 資料に基づき説明</p>
<p>委員質疑要旨</p>	<p>(委員B) ・ 平成28年度から小中一貫校は義務教育学校に校種変更となるが、学校選択希望理由調査の対象は、小学校、中学校だけではなく、小中一貫校も含むということで良いか。</p> <p>(委員A) ・ 「学校の教育活動に魅力がある」と回答している割合が多く、委員としては大変嬉しく思うが、事務局はこの結果をどう捉えているのか。</p>
<p>事務局説明</p>	<p>(学務課長) ・ 学校選択希望理由調査の対象は、小中一貫校を含む全ての区立学校が対象である。 ・ 「学校の教育活動に魅力がある」と回答した割合が多いことについては、学校選択制を導入した当初と比較して、各学校の選ばれたいという意識が高まり、学校案内の充実など、自校の魅力を発信することが多くなったことにより保護者の意識も変化したものだと思っている。また、学校選択制の導入当初に期待していた各学校の意識の変化が実現できていると感じている。</p>
<p>委員意見要旨</p>	<p>特になし</p>
<p>議事結果</p>	<p>了承</p>

件名	日程第3 報告事項2 平成28年度品川区立学校における土曜日の授業の実施について
担当課説明等	(統括指導主事) ・ 資料に基づき説明
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	了承

件名	日程第3 報告事項3 平成28年度在外教育施設派遣教員の研修の発令について
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

件名	日程第3 報告事項4 都費教職員の任免等に関する内申について（休職）
担当課説明等	
委員質疑要旨	
事務局説明	
委員意見要旨	
議事結果	品川区教育委員会会議規則第16条の規定に基づき非公開の会議とする。

件名	日程第4 その他 平成28年2月の行事予定について
担当課説明等	(庶務課長) ・ 資料に基づき説明 ・ 2月の委員会開催について、9日の定例会は、同日に学校訪問を実施するため、午後3時30分開始としたい。また、23日の定例会は、文教委員会と重複しているため、16日の午後2時開始としたい。
委員質疑要旨	特になし
事務局説明	特になし
委員意見要旨	特になし
議事結果	2月の委員会開催は、2月9日の午後3時30分、2月16日の午後2時開催とする。